

第6回蒲郡北地区統合小学校開校準備委員会 議事要旨

- 日 時 令和8年1月14日(水) 10時から10時30分まで
- 場 所 蒲郡市立蒲郡西部小学校2階会議室
- 参加者 開校準備委員会委員
彦坂繁、藤井克枝、奥村那奈、竹尾公孝、足立泰敏、永井久嗣、
河井則夫、尾崎友美、山本なおみ、原田あい、神田顕寿、
岡田隆志、近藤愛子
事務局
三浦次七郎、戒田正敏、高須伸光、稲吉育美、坂本和浩
井本亮裕、下大園光輝

1 あいさつ(委員長 彦坂 繁)

3学期が始まって一週間が過ぎた。子どもたちも元気に学校生活を送っている。6年生は卒業までの登校日が45日ほどとなった。締めくくりの3学期である。校名が「たちばな小学校」に決定し、いろいろなことが動き出した。教職員でも準備を進めている。また、北地区の基本計画策定に向けての準備も進められている。ソフト面とハード面がうまく合わさり、よりよいものができると思う。

2 協議

(1) 第5回準備委員会の議事要旨確認について(事務局)

第5回の議事要旨について確認。

【決議】

全会一致により承認

(2) 部会報告

ア 事務局からの報告

『新しい学校通信』第4号を広報11月号と併せて回覧。第5回地域説明会を11月5日(水)午後6時30分から北部小体育館にて開催。次回第6回地域説明会は3月26日(木)午後6時30分から北部小体育館にて開催予定。

イ コミュニティ部会からの報告

校名「たちばな小学校」が議会にて可決された。PTA規約・細則・弔意規定を検討した。4月PTA総会での提案・承認をめざす。

ウ カリキュラム部会からの報告

来年度の行事予定を検討中。新入児に関することや学校説明会は合同

で行っていく予定。また、来年度は1、3、5校時の開始時刻をそろえ、交流をすすめていく。今年度は行事や各学年の授業で西部小・北部小の交流を進めてきた。引き続き統合後子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、交流を続けていく。

統合後中央小学区となる児童と保護者は、11月の中央小授業参観に参加した。また、西部小5年生が育てたみかんを届け、中央小の児童から感想をもらっている。令和8年西部小に在学している児童は、中央小学区となってもたちばな小学校へ通学することが可能であるため、ご家庭のご意向を聞きながら交流等を考えていく。

エ 生活部会からの報告

令和9年度前期の児童会役員は、令和8年度中に各校で選出された児童が務める。今年度中にそのことを保護者や児童に伝えていく。

体操服は12月の保護者会で展示を行い、保護者の意見をいただいた。当初紺色のみシャツを予定していたが、保護者の要望もあり、白色も選べるようにした。胸元には校章をプリントする。北西部小現行の体操服も引き続き使用できる。

【委員からの意見・質問】

【委員】 PTA規約第5条「本会の会員は、たちばな小学校の児童の保護者と教職員および本会の趣旨に賛同し、援助・後援するもので組織する」とあるが、「本会の趣旨に賛同し、援助・後援するもの」とは具体的にどのようなものをイメージしているか。

【委員】 現状は保護者と教職員である。あるとするならば、地域の方であったり、同窓会であったりということがある。

【委員】 PTA役員である顧問が前年度の会長となるので、お子さんみんなが卒業していると、保護者という立場ではなくなることもあるので、こうした文言を入れている。

【委員】 先日、西部小のみかんをいただいて、子どもがとても大事に持ち帰ってきた。いい交流をさせてもらっていると感じる。

(3) 校章募集要項のデザインイメージについて

2学期に北西部小の児童が、校章についてイメージを膨らませた。どんな学校にしたいかをイメージするとともに、校章で表したいもの・ことなどを考えた。子どもたちの声を集約し、特に多かった声をキーワードとして募集していく。いくつかあるキーワードの一部でもよいので反映することを条件とすることで、デザインの自由度を広げていく。

【委員からの意見・質問】

特になし

【決議】

全会一致により承認。

【事務局】 今後、2月末からの募集に向けて準備していく。

3 その他（連絡事項）

(1) 次回の開催について

来年度、全4回の開校準備委員会を予定している。日程調整を行い、今年度中に委員へ伝える。